



国際的に見た京都大学の評価と存在感について

(京機会関東支部第7回異業種交流会(2008年7月4日)講演資料)

本田 博 (河本研 昭和47年卒)

1. はじめに

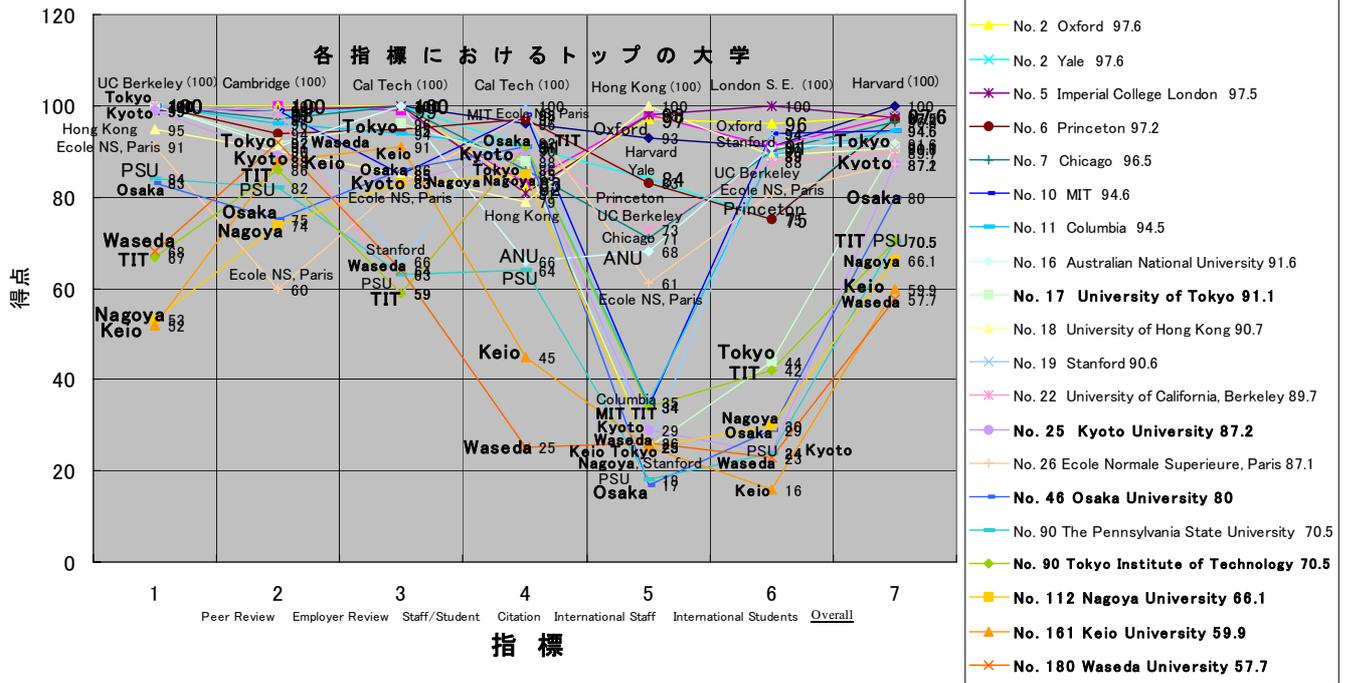
最近の学士会の会合では、東大OBを中心に、大学の世界ランクの話題が注目を浴び、これについて議論される事が少なからずある。海外から日本を代表する大学であると見られ、英米系の大学をモデルとして発展してきた東大のOBにとって、2007年時点でのイギリスのTHES (The Times Higher Education Supplement) による学部レベルの世界ランクが17位というのは屈辱的であり、その妥当性やこれを上げる為の方策等について意見を求められる事がある。ちなみに、2004年から2006年にかけての東京大学の同ランクは、それぞれ12位、16位、19位であり、上昇傾向とは言えない。

当初ドイツの影響を強く受けた京都大学については、どのような時に、海外で存在感を感じたかと問われれば、個人的には、英米の名門大学理工学系の学者や、海外政府の科学技術系のポストに就かれた学識経験者から、「京都大学は、良い大学だよ。」との声を耳にした時であると言える。時によっては、外交辞令が含まれている場合もあるかと思うが、このような時、京大は、総合大学として、どの程度、海外から評価されているのであろうかという思いが、しばしば、疑問として頭の中に残った。

最近になって、THESによる大学の世界ランキングを目にしたが、これによると、2004年から2007年にかけての京都大学の総合大学としての評価は、29位、31位、29位、25位と緩やかな上昇傾向にあり、2007年の評価では、英語圏以外の大学としては、東大、準英語圏の香港大に次いで3位である。

しかし、米国で、様々な状況に遭遇してみると、一般には、そのような認識に至っていない時の方が多い。例えば、京大で学んだ後、東大の大学院を卒業し、米国の名門大学に10年以上勤務した筆者の知人によれば、子供には、東大や京大よ

図 1 指標別に見た大学の評価 (2007年)
(右は、各大学の2007年の総合ランキングと得点を示す。)



Cal Tech: California Institute of Technology
 ANU: Australian National University
 Ecole NS Paris: Ecole Normale Supérieure, Paris
 PSU: The Pennsylvania State University
 MIT: Massachusetts Institute of Technology
 UC Berkeley: The University of California, Berkeley
 London S. E.: London School of Economics
 TIT: Tokyo Institute of Technology

(出所): 2007年のTHES 図は筆者作成

りも、米国のアイビーリーグと称される東部の名門大学に行かせた方が良いと考える在米邦人が多いようだし、ASMEの会合で、Columbia大学で工学修士号(MS)を取得したスタッフと京都大学で工学博士号を取得し、米国在住経験のある技術者が比較された事があったが、国際経験のない米国の普通の技術者はColumbia大学のMSというだけで格上と見なしてしまいがちなのである。

因みに2007年におけるColumbia大学の学部レベルでの総合評価は11位、Natural Sciences分野で21位、Technology分野で50位圏外、一方、京大は、Natural Sciences分野で17位、Technology分野で29位と、これらの分野では、Columbia大学を上回っており、個別の国や地域での大学の一般的イメージの影響力が、いかに大きいかを如実に示している。

このような事から、大学の印象を一般的な意味で高め、さらに海外の頭脳を惹きつける上で、世界ランクを上げる事は重要課題であり、東大が、この事を重く受け止め、ランクを上げる事に、真剣に取り組んでいる理由や背景は、Yale大学などの海外の名門大学との提携関係を考えても、よく理解できる。

元来、国を代表する大学は、海外でも英国におけるOxfordとCambridge(2つ併せてOxbridge)、米国におけるHarvardとYale、豪州におけるANU(図1参照)を

挟んでの Sydney と Melbourne のようにライバル校同士が、凌ぎを削って互いを高めてきており、日本における東大と京大も例外ではないであろう。

MIT や東京工業大学のように、工科大学や工業大学と称される大学は、2007 年の評価では、個別の学術面で同格と考えられる総合大学と比べると、かなり低くなっているが、学生が伸び盛りの 18 歳から 22 歳位までの時代におかれる総合的な知的環境・教育環境を考えると、やむを得ない面もあるう。

また、筆者の学生時代の 1970 年代当時より 1990 年前後までは、日本の大学より米国の大学の方が、制度面での柔軟性や学術環境面で進んでいるように思われたが、近年、日本の大学にも、著しい向上が見られたように思うので、世界ランクなどの面でも、これを反映させるような方策や配慮が必要であろう。

2. 大学の世界ランクについて

THES による大学の総合評価(Overall)を構成する六つの指標として、peer review 学者仲間による精査 (40%)、employer review 雇用者による卒業生の精査 (10%)、international staff 外国人職員 (5%)、international students 外国人留学生 (5%)、staff/student ratio 学生に対する職員の比率 (20%)及び citations 教官あたりの論文の引用件数 (20%) (カッコ内の % は総合評価における重み) がある。図 1 は、世界のトップレベルの大学と、東大、京大、阪大、東工大、名大、慶大、早大の 2007 年の各指標と総合評価を比較したものである。

日本の大学が、際立って弱いのは、言語や文化のギャップによるハンディが大きい international staff (5%) と international students (5%) である。また、employer review (10%) も、2007 年では、英米系の名門大学のように、100 点に近い得点 (Cambridge 100, Oxford 99.9, London S. E. 99.8, Harvard 99.5, Manchester 99, MIT 98.9, Stanford 98.9 等) が得られておらず、東大と早大の 92 点が最高で、以下、京大の 89 点、慶大の 88 点、東工大の 86 点、阪大の 75 点、名大の 74 点へと続く。 employer review (10%) では、当然、雇用された卒業生の英語によるコミュニケーション能力も評価の対象になるであろう。逆に、英語でなく、日本語や日本の慣習におけるコミュニケーション能力が問われるのであれば、英米系の名門大学の得点と日本の名門大学の得点が、ほぼ入れ替わるものと考えられる。

米国の大学の学長や副学長は、全ての情報は英語にならなければならないと公の場で発言しており、Harvard, Yale, Cambridge, Oxford など英米系の名門大学の「社会のリーダーを育てる。」という価値観に基づいたランクのつけ方では、当然、言語や文化の違いによるハンディは存在する。一方で、他の指標については、図

1にも示されているように、そこそこの評価を得ている。 京都大学の場合は、これらの3指標と staff/student ratio (20%)での向上が実現されれば、ランクは更に上がるであろう。

さらに、注目すべき点は、米国の大学と緊密な関係にある日本の大学は、総合評価で、お互いに似たようなランク付けとなっている点である。 例えば、2007年で見ると、東京工大とペンシルバニア州立大学は、同じ90位、千葉大学とアラバマ大学は、それぞれ、284位と282位といった具合である。 京都にスタンフォードセンターのあるスタンフォード大学と京都大学のランクも、2007年のみで見れば、それぞれ19位と25位で、あまり離れていない。

また、2007年のランクでは、ドイツとフランスの大学で、東大と京大の上にランクされている大学はないが、研究頭脳が、大学に残るよりも、国立 / 公共研究所に流れる傾向にある為、特に理工系における研究業績の評価が、相対的に低くなる為とされている。 しかし、総合評価で200位以内にランクされている独仏の大学の employer review (10%)の得点を見渡すと、総合評価ランク28位のフランスの Ecole Polytechnique の94点が最高で、他の全ての大学は80点台以下の得点で、

The Score of Top 15 and Selected Japanese Universities from Years 2004 to 2007
(2007 Rankings and Scores Shown Below)

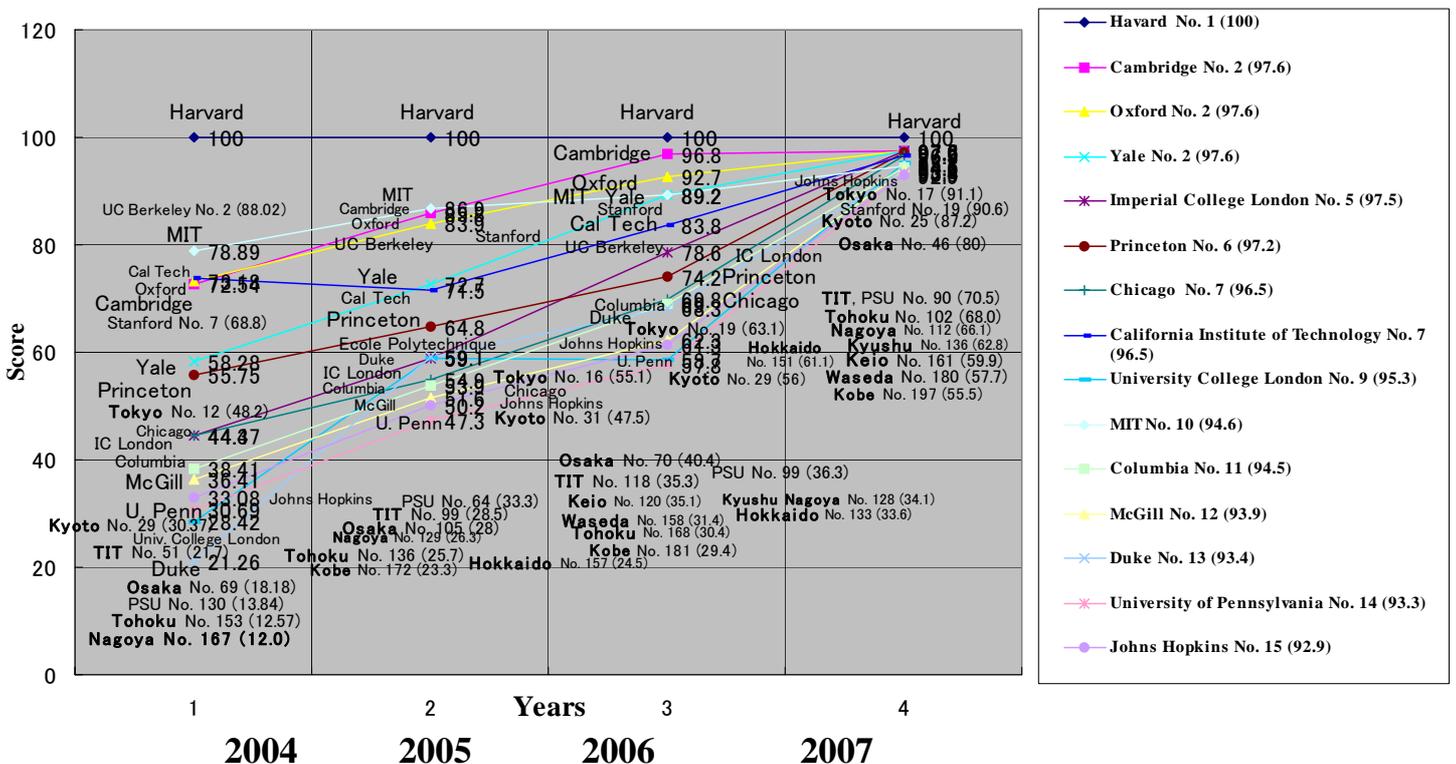


図2 世界と日本の名門大学の2004年から2007年にかけての総合評価得点の推移

(出所) 2004年から2007年にかけてのTHESによる大学の世界ランク資料 図は筆者作成

(注: 2004年の得点は、1000点満点であるが、100点満点に変換して表示)

多くの場合、低いと言って良い得点で、中には数値がつけられていない大学もあった。推測にしか過ぎないが、言語や文化上のギャップに加え、回答者や関係者が、あまり協力的で無かった事なども、理由として十分に考えられる。他の大陸ヨーロッパ諸国の大学の得点にも同様の傾向が見られる。

専門分野別に見ると、arts and humanities, life sciences and biomedicine, natural sciences, social sciences 及び technology の計 5 分野における分野別のランクもあるが、京都大学は、social sciences を除く 4 分野でトップ 50 に入っている。因みに、東京大学の場合は、5 分野全てで、トップ 50 に入っており、大阪大学は、life sciences and biomedicine 分野で、東京工業大学は technology 分野でトップ 50 に入っている。

図 2 に、世界と日本の名門大学の 2004 年から 2007 年にかけての総合評価得点の推移を示す。前述の各指標については、関係者に各評価を依頼し、その回答結果に基づいてランク付けされるが、回答数は年々増える傾向にあり、様々な要因が個々の大学の各評価得点を左右しているようである。また、総合評価得点とその基になる各評価得点は、種々の調整も伴い、年々上昇する傾向にある。

3. 結び

これまで、各国内で、大学の総合評価や専門分野別の評価がなされてきたが、THES による世界ランクが 2004 年に公表されて以来、様々な議論や調整を経ながら、市民権を得つつあるように思われる。当然の事ながら、英米語圏の大学にとって、有利なランクの付け方であるが、英米語圏でなければ、スペイン語・フランス語等でコミュニケーションを取り、かつ討論をする事ができなければ、一人前扱いされないのが、西側の国際社会の現状である。要するに、日常生活においても、文化面・専門分野においても、日本語のみでは限界があり、主要言語による国際交流を広げ、かつ深め、関係者間での国際評価を高める事が、結果的にこのようなランクの向上へと繋がる訳である。大学の真価を問う上で、このようなランクが全てではないが、世界の各個別地域で必ずしも格別の存在感があるとは言えない日本の大学も、英語を第一外国語としている以上、出来る範囲内で、このような国際評価を高め、これをうまく利用しない手はない。

中国の上海交通大学高等教育研究所でも、同様に、世界大学ランキングを発表しているが、日本の有力大学のランクについては、結果的に大きな差は感じられない。個人の価値観は多様であり、このような事よりも、大学は、もっと別の分野に注力すべきであるという考え方もあり、それは、それで一向に構わないと思うが、大多数の大学関係者や学生にとって、学問を進める上でも、将来、携わるかも知れな

い職業においても、国際コミュニケーションが極めて重要になって来ている事実に変わりはない。

これまで、言語や文化の壁により、日本の大学は、相応に評価されない面もあったが、国際的な知名度や評判を高め、広く海外の頭脳を惹きつける為には、このような評価が無視できない時代となってきた。その方策として、英語などの国際言語による講義をより多く取り入れ、海外からの留学生の受け入れ体制などを充実させ、学生の国際コミュニケーション能力や異文化への好奇心と対応能力を高め、国際教育の充実化を図る事が、様々な意味で、より重要となるであろう。

(完)

徒然グラ：第八十五段

	堀川通	油小路通	小川通	西洞院通	釜座通	新町通	衣欄通	室町通	両替町通	烏丸通	車屋町通	東洞院通	間之町通	高倉通	堺町通	柳馬場通	富小路通	麩屋町通	御幸町通	寺町通	河原町通
	ほりかわのみず	おがわで	にし	かま	しん	ころも	もろ	りょう	からす	くるまやちよう	ひがしは	あいの	たか	さかい	やなぎ	とみ	ふやに	ごこう	てら		
丸太町通	まる	風神雷神図屏風（原画：俵屋宗達、模写：尾形光琳など）は、建仁寺（現在は京都国立博物館に寄託）や東京国立博物館まで見にいかんでも見られませ！  <p>四条通麩屋町西入の娯楽の殿堂は芸術の殿堂でもあり。</p> <p>さすが京都です！</p>																			
竹屋町通	たけ																				
夷川通	えべす																				
二条通	に																				
押小路通	おし																				
御池通	おいけ																				
姉小路通	あね																				
三条通	さん																				
六角通	ろっかく																				
蛸薬師通	たこ																				
錦小路通	にしぎ																				
四条通	し																				
綾小路通	あや																				
仏光寺通	ぶっ																				
高辻通	たか																				
松原通	まつ																				
万寿寺通	まん																				
五条通	ごじょう																				
雪駄屋町通	せったちやらちやら																				
魚の欄通	うおのたな																				
六条通	ろくじょう																				
三哲通	さんてつとおりすぎ																				
七条通	しちじょうこえれば																				
八条通	はっ																				
九条通	くじょう																				
十条通	じゅうじょうとうじでとどめさす																				

その4

羽山 定治

(羽山技術士事務所、1997年精密、博士
コース終了) hayama@topaz.ocn.ne.jp

6. 静圧軸受の試験

図10に静圧軸受の試験状況を示す。全ての静圧軸受は、各々の支持荷重を掛けた荷重試験と傾き荷重を掛けた自動調心機能試験を行い性能確認をした。この際に、静圧パッドの変形を考慮した静圧すきまの分布状況と静圧流量を測定し、理論値との比較検討を行い適正值であることを確認した。試験装置は筆者が在職していた企業の製

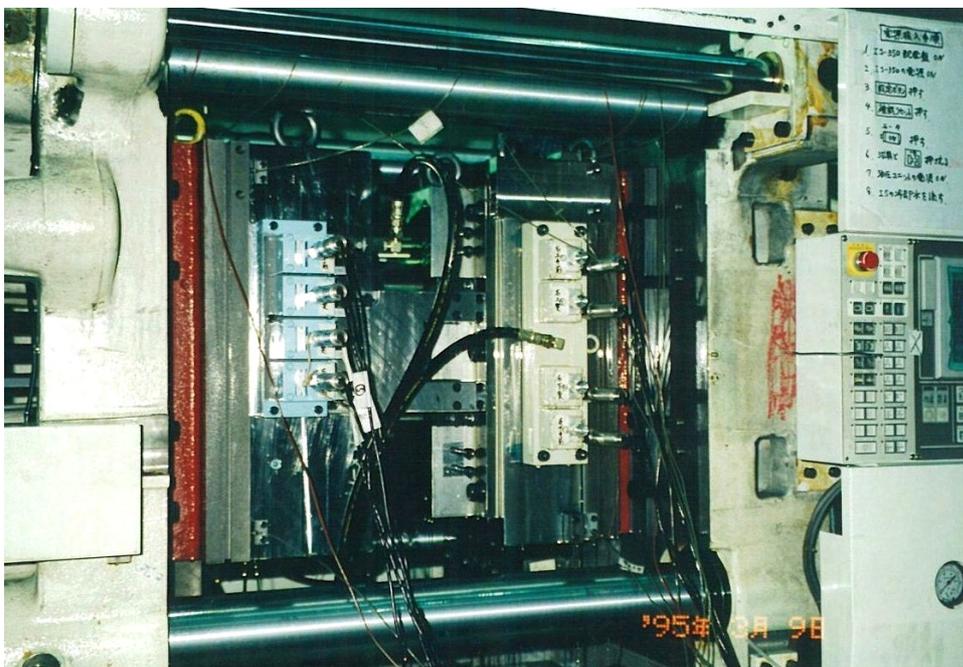


図10 射出成形機を応用した静圧軸受の試験
[出典：文献5)]

品である射出成形機を応用し、型締め部に静圧軸受の相手滑り面治具と傾き荷重付加装置を組み込み、この間に静圧軸受をはさみこみ試験をした。射出成形機の荷重設定・調整機能及び型締め・後退機能を活用することにより効率的に試験を行い、試験装置の製作費用を含めた試験費用の大幅なコストダウンができた。

表1 静圧軸受諸元 [出典：文献1)]

	EL		AZ		
	EL-R ラジアル	EL-T スラスト	AZ-R ラジアル	AZ-A スラスト	AZ-B スラスト
荷重 ton	80	10	18	136	65
パッド寸法 cm	38×48	28×42	48×48	62×62	44×44
静圧スキマ μm	55	50	50	70	70
ポケット圧力 MPa	6.1	1.3	1.2	4.8	5.1
静圧方式	定圧方式	定流量方式	定流量方式	定圧方式	定圧方式
絞り方式	可変絞り弁	温度感応形 流量調整弁	温度感応形 流量調整弁	可変絞り弁	可変絞り弁
軸受個数	4	2	6	2	4

7. 「すばる」望遠鏡への静圧軸受の組み込み調整

18個の静圧軸受は望遠鏡本体へ組み込む際、表1に示す静圧すきま及びポケット圧力となるように入念に静圧調整をした。

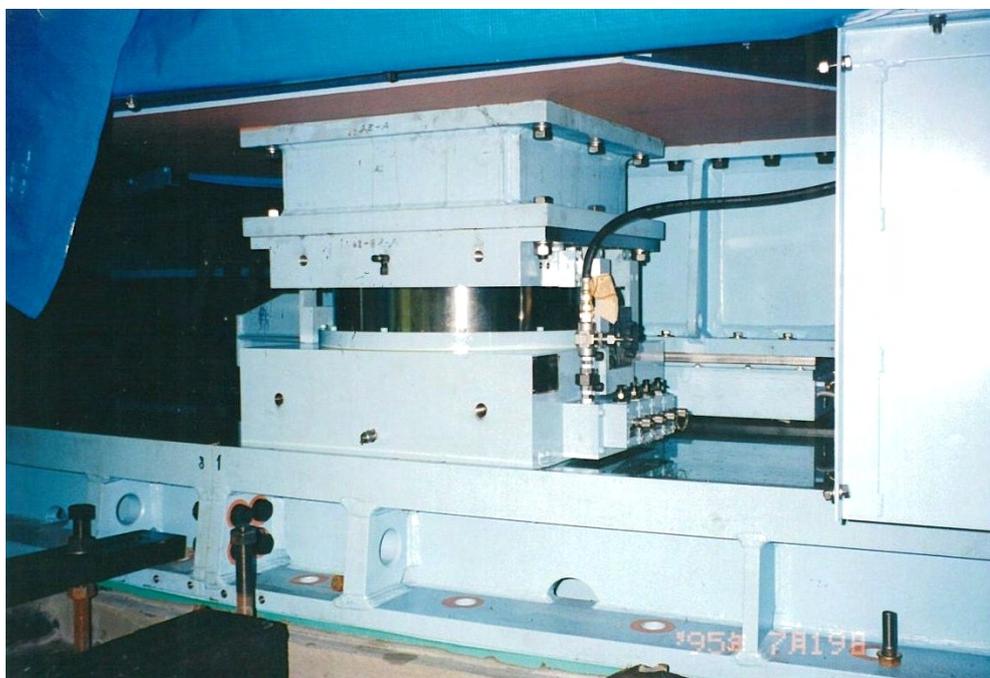


図11 望遠鏡本体へ組込まれたAZ - A
[出典：文献5)

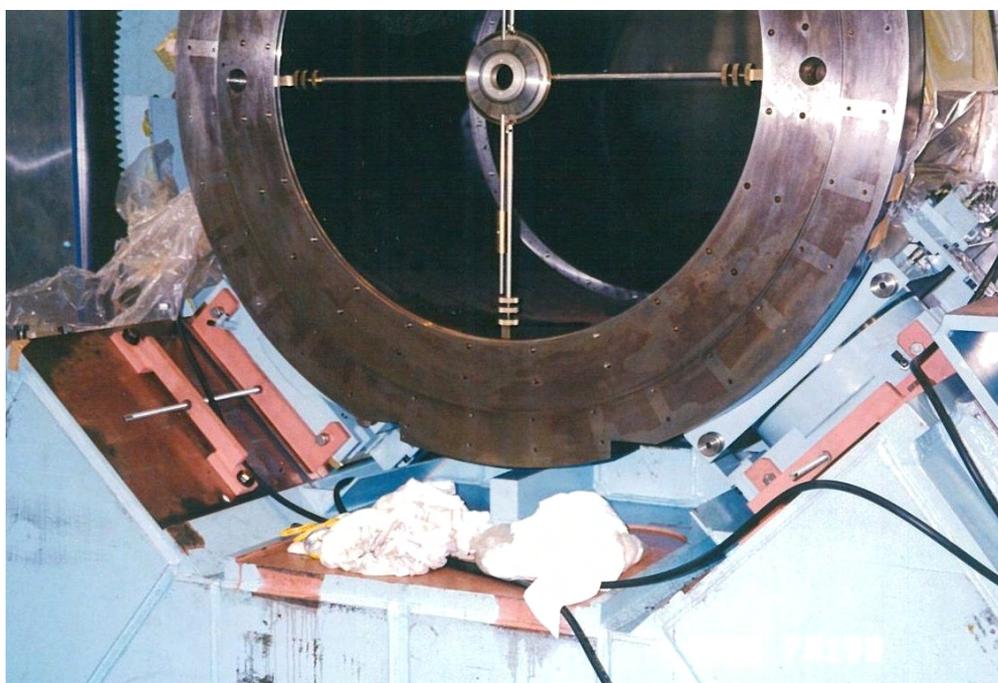


図12 望遠鏡本体へ組込まれたEL R
[出典：文献5)

8 . おわりに

「すばる」望遠鏡の静圧軸受の開発は、大きなリスクを背負いながら、多くの方々の技術と知恵を結集することにより実現した。「すばる」プロジェクトの主受注企業との再三にわたる技術検討会、特殊鋼メーカーとのPTA溶接技術による静圧パッドの開発、軸受メーカーとの球面軸受の開発等、関係者の方々には多大なお世話になり深謝します。

「すばる」望遠鏡は多くの最先端技術で支えられているが、本稿により静圧技術のような既存技術も「すばる」望遠鏡はじめ精密機械を支える重要な先端技術であることを理解していただき、また、本稿が精密機械関係の方々にとって何らかの参考になれば幸甚である。

(完)

秋季大会行事〈学生と先輩との交流会〉のご案内

例年通り、11月15日(土)の秋季大会の際に〈学生と先輩との交流会〉を開催致します。

この〈学生と先輩との交流会〉は、学生が社会における「現実」を知るための教育活動の一つです。これにより、近年しばしば言及される現実と遊離した大学教育の現状の問題点を、少しでも緩和して行こうと考えています。



学生と先輩とは個別企業の枠を越えて交流できる場です。先輩には、大学における勉強と実社会の仕事の関係、さらには仕事のやりがい・心構えなどを、在学生に対し話していただいております。例年、学生の関心も高く、本交流会での会話が、勉学のモチーフ付け、自分の将来の方向付けに少なからぬ影響を与えているようです。

リクルート活動の場ではないことをご理解いただき、約250社に教室先輩の派遣をお願い致しております。例年、会場の広さ都合で100社を少し越えるところで締め切らざるを得ないのですが、多くの企業に、ご協賛を戴いております。

交流会開催に関わる大学側の実務は、OJT (On the Job Training) 的教育効果をも鑑み、京機学生会執行部 SMILE に担当して頂いております。

会場は、京都大学大学院工学研究科物理系校舎で、当日のスケジュールは

- 10:00 ~ 10:30 交流会説明会
- 10:45 ~ 15:00 会社単位のブースでの交流会
- 15:15 ~ 17:50 京機会総会および講演会(場所：時計台記念館)
- 18:00 ~ 20:00 京機会懇談会での交流(場所：時計台記念館)

です。

企業から派遣された方でない先輩方も、時間が許せば、是非とも京機会の総会の日に、若干早く京都に来られ、総会前に本交流会の会場をぶらつき、学生や企業の京機会会員との交流を深めて頂ければ幸いです。

なお、本交流会の企業へのご案内は、9/1に人事部局宛に発送致しております。会員各位より貴社人事部に是非とも本企画にご参加戴けるよう、お声をかけて頂けると幸いです。貴社人事部に本案内が到着していない場合には、京機会事務局より

すぐに発送致しますので、お知らせ下さい。

交流会の詳しい内容等につきましては、京機会事務局（jimukyoku@keikikai.jp、
Tel: 075-753-5183）にお問い合わせ下さい。

京機会会員ご用達レストランの内容変更

平成17年12月に誕生した、ホテルグランヴィア大阪のレストランの京機会会員ご用達の内容が変更になりました。 http://www.keikikai.jp/salon/tenpo/salon_tenpo.html

特典内容

- 1 飲み放題付プランが、6,000円 又は 5,000円（税・サ込）
- 2 京機会ボトルキープ：
上記プラス1,000円でウィスキー or かめ入り焼酎が飲み放題
『サンドバンク』と『アブ』では、マグナムジャンボボトル（4・5リットル）
『しずく』では、かめ入り焼酎（10リットル）
- 3 飲み放題のみの料金も設定（2,500円 各種飲み物）
- 4 単品オーダー用の対応として「京機会様用割引」（10%程度）も設定
- 5 座席を優遇 窓側、カウンタ

京機会九州支部平成20年度秋の行事のご案内 <総会・講演会・ミニコンサート>

日程：平成20年10月25日(土) 午後
場所：長崎歴史文化博物館（写真右）
（〒850-0007 長崎市立山1-1-1）
TEL：095-818-8366



時間：13:30～14:00：総会(1階ホール)
14:10～14:55：講演会(1階ホール)

「芸術のための科学技術」 井手副支部長

15:05～16:00：ミニコンサート(1階エントランスホール)

今回初めての試みとして、上記のうち、講演会とミニコンサートは京機会員だけでなく、博物館に来場する一般の皆様にも開放したいと思っております。

<懇親会>

場所：料亭青柳（〒850-0902 長崎市丸山町7-21）

TEL：095-823-2281

<http://www.maruyama-aoyagi.jp/>

時間：17:00～19:00

会費：本人 ¥8,000.-/人、 家族 ¥5,000.-/人

<申し込み>

京機会HP(http://www.keikikai.jp/shibu/kyusyu_frame.html)



SMILE 執行部交代

年度も新しくなってしばらく経ち、京機学生会執行部（以下、SMILE）も代替わりいたしました。私達の昨年の活動の総括を前年度の SMILE 会長から、新会長から今年の抱負を述べさせていただきます。

昨年度の活動を振り返って

北川 優太（修士2回生 京機学生会 SMILE 平成 19 年度会長）
kitagawayuta@t03.mbox.media.kyoto-u.ac.jp



2003 年の夏に発足した SMILE も、早いもので今年で 6 年目を迎えた。節目となった 5 年目の昨年度、我々はこれまでに培ってきたノウハウを活かし、さらなる京機会の発展のため、積極的に新たな事に取り組み、活動の幅を広げた。

例えば SMILE は昨年度、京機学生会会則を制定し、正式に京機会学生支部の代表として運営を任せられることが承認された。まだまだ支部として若く、手探りで作り上げた感は否めないが、それでも組織拡大・京機会発展のために着実に前進したと考えている。このような SMILE を取り巻く環境の大きな変化が今後の活動においても重要な契機になるだろう。

また昨年度の新たな試みとして、京機会本部・京都大学総合博物館・京都大学グローバル COE と共催し、高校生を対象に「機械原理伝承企画」を行った。従来 SMILE が主催してきた企画とは異なり、多方面の方々の援助のもとで京機会員以外の人たちを対象とした企画であった。若い世代の工学部離れが懸念される中で、京機会の学生支部である SMILE が、これから進路を考える高校生を対象に機械原理の楽しさを伝える本企画を主催したことは、意識改革を行っていく上で大きな意義があったと考えている。まだまだ規模は小さいが、本企画のような試みを今後発展させ、将来の京機会を盛り上げる一助になることを願っている。

この他にも、異業種交流会・中部工場見学・関東工場見学などの京機会各支部との交流を深める企画や、フットサル大会・機械系学生の親睦会・修士課程を有意義に過ごすための企画などの京機学生会を盛り上げる企画を中心に、数多くの企画を立案・実行した。

一方、SMILE メンバーの中心は修士一回生の学生であるために、毎年運営委員が

入れ替わっていかざるを得ず、運営の方法が上手く継承できずにいる。まだまだノウハウとまとめるほど成熟したものではないが、今後とも継続して京機会の企業会員の先輩、学内の先生方はじめ、SMILE を取り巻いてくださる多くの皆様方から、ご指導ご鞭撻いただきながらノウハウやその引継ぎ方法を確立していきたいと考えている。

今年度の抱負

所 哲哉（修士1回生 京機学生会 SMILE 平成20年度会長）

tokotetsu.kyoto-univ@tphy04.mbox.media.kyoto-u.ac.jp



京機会の皆様、はじめまして。今年度の SMILE の会長を務めることとなりました所と申します。よろしくお願い申し上げます。

SMILE は、京機会の皆様ならびに先生方のご指導・ご協力の下、おかげさまで6年目を迎えることとなりました。SMILE の活動を支えていただいた全ての方々に深く感謝申し上げます。

SMILE は、京機会そして学内において広く認知されるようになり、年々その活動範囲も広がっています。このような状況を活かし、京大のOB・OGの方、先生方、そして学生にとって有意義な場をたくさん提供していきたいと考えています。単に例年通りに活動するというわけではなく、良い企画をゼロから考え、実施していきたいと考えておりますので、今後ともご指導・ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

京都大学フォーミュラプロジェクト



京都大学フォーミュラプロジェクト KART

プロジェクトリーダー 鯨岡絵理

E-Mail : BALEINE@514.mbox.media.kyoto-u.ac.jp

チーム HP <http://www.formula-kart.org/>

第6回全日本学生フォーミュラ大会

- ものづくり・デザインコンペティション -

本年度の全国学生フォーミュラ選手権大会の日程をお知らせ致します。日頃からご声援頂いている皆様に、一年の集大成の車輛をぜひとも御覧頂きたいと思っております。

開催日： 2008年9月10日(水)～13日(土)
会場： エコパ(小笠山総合運動公園・静岡県袋井市愛野)
<http://www.ecopa.jp>

スケジュール：

9月10日(水)

車検 - 技術検査、チルト、騒音、ブレーキ
静的審査 - プレゼンテーション、コスト、デザイン

9月11日(木)

車検 - 技術検査、チルト、騒音、ブレーキ
動的審査 - アクセラレーション、
スキッドパッド、オートクロス

9月12日(金)

車検 - チルト、騒音、ブレーキ
動的審査 - エンデュランス

9月13日(土)

動的審査 - エンデュランス
デザインファイナル、表彰式



開催場所、競技種目、スケジュールの詳細につきましては大会公式ホームページ(<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>)を御覧下さい。

なお、観戦にいらっしゃる方はお手数ですが、ご一報をお願い致します。

メンバー一同、会場にて皆様のご来場、ご観戦を心よりお待ちしております。

ご支援のお願い

京都大学 KART ではスポンサー様(一口5万円からお願いしております)、及びサポーター様(一口5千円からお願いしております)を常時募集しています。 車輛の熟成のためにはデータの採取、ドライバーの育成のためにも可能な限り多くの走行会を開催する必要があります。 そのため今後も度重なる出費がかさむことは避けられません。 大会までに悔いの無い車輛に仕上げるためにも出来るだけ多くの方々にご支援のご協力を頂ければ幸いです。 これまでの実績と京都大学の名に恥じぬ良い結果を残し、スポンサー、サポーターとなってくださった皆様方に胸を張ってお礼とご報告が出来るよう努力を惜しまぬ所存です。何卒よろしくお願い致します。

KART チーム口座

京都銀行 銀閣寺支店 (店番号 141)

口座番号：普通預金 3242776

口座名義：KART FA 横小路 泰義